

■JAPANTEX2009 TDAブース:レポート

第28回JAPANTEX2009が11月11日(水)～13日(金)の間、東京ビックサイト西展示ホールで開催されました。

今年は主催者である日本インテリアファブリックス協会(NIF)の設立30周年にあたりその記念展示コーナーが設けられることになり、そこにTDA研究事業であるTextile Design WAVE(年表作成)を2008年まで作成しての発表展示依頼を頂きました。

NIF設立30周年記念展示コーナーでのTDA作成インテリア年表の展示は好評で、年表の購買希望があり16セット販売させて頂きました。又、TDA独自の展示スペース(9m×12m)を設けて、・クリエイション部会がデザイン販売・西ビジネス部会が「あびこめ」プロジェクトによる自作バックの展示・東ビジネス部会がTDA活動報告のパネル展示と齊藤佳子氏のデザイン展示・人材育成部会が3つのセミナーの開催を致しました。

盛りだくさんの展示内容と展示場所も良く、TDAの告知になりました。

又、来年はTDA15周年にあたりNIFのご協力を得てTDAの記念展示を企画予定しています。乞うご期待です!!



今回、西ビジネス部会「あびこめ」プロジェクト推進役の矢澤さんが展示に協力して頂き、その感想も頂きました。

『この度、JAPANTEX2009にて、アビコメProjectの第1弾サンプル(トートバッグ)をTDAブースで発表できる事となり、東のビジネス部会と初めて一緒に準備させていただく機会を得ました。

前段階から、細かく相談に乗ってくださり、この度のJAPANTEX2009出展を共に成功させるという共通の目的のもと、着々と準備が進められました。アビコメ内においても、皆の役割をきちんと割り当て、今までにないくらいまとまっていたが、会場には一人しかいけなかった為不安をともしました。ところが、いざ会場で作業が始まると、携わる皆さんのお心使いにアウェイとは思えないくらい、暖かいサポートを賜り、東とか西ではなく共同で全体を盛り上げられたと確信しています。

幸いにも展示作品が皆様の目に留まり、アンケートもたくさんとれ(東の皆さんもご協力いただき有難うございました)、異業種からもお声がかかりました。只今、ビジネス進行中です。

できた商品のみならず、何よりも会員の参加を活かしたしくみ作りをアピール出来た事が、一番の成果であったとプロジェクト参加メンバー一同、大変喜んでおります。

この度の出展展示により、いかに人の目に触れるようにアピールすることが大事かを学びました。このファーストライに満足する事なく、来年に続く活動を推進していきたいと考えております。』

レポート:東郷 清次郎

第10回デザイン展 (東 クリエーション部会)

東クリエイション部会は「第10回デザイン展」と「商品とデザインのプレゼンテーション」および「TDAの紹介ブース」を運営実施しました。

●デザイン展

デザイン販売を目的に実施。会員13名(うち3名が関西)、会員外が2名。デザイン総数は200点を超える。来場者はメーカー、問屋、紡績会社、企画会社など。種別はカーテン、壁装関係などの会社が来場。

デザイン展は今回で10回目となる。JAPANTEXへの参加は今回が初めてである。出展者の数も以前と比べて減少しており、図案ブースもTDAを以外ではTDA正会員の桑和成氏のみの出展となっていた。来場者も以前のJAPANTEXと比べると少なく感じられ業界の不景気の影響が感じられる展示会となっていた。デザイン展の売り上げは上海ほどではないが、久松区民館で行った時よりも良かった。また今回売り上げにはならなかったが今後の商談につながる話が何件か確認できた。このようにデザインを出展するだけではなくデザイン制作者は実際に現場で販売をすることで、その後のビジネスチャンスにつながる機会となっており、新しい取引先などを探している方は是非次回からのデザイン展参加をおすすめします